

未来へつなぐ防災教育



～水平避難訓練を経験した子どもの学び～



津波浸水想定区域にある西藏こども園

水平避難訓練に向けて、「地震発生時の危険回避の方法」「津波とは？」の事前学習をしました！

3 すべての人に健康と福祉を



4 つの危険を避けて身を守る
「落ちてこない」
「倒れてこない」
「動いてこない」
「割れない(ガラス)」



まずしゃがむ 頭をまもって 動かない

《自分の命を守る方法知る》

命を守るシェイクアウトの姿勢や避難する際に大切なことを学びました！
実際にやってみることで学びが深まりました！

《自他の命の大切さを感じる》

事前学習の約1カ月後、本当に地震が起きました。すぐさま、命を守るシェイクアウトの姿勢をとることができました！！
また、自分だけでなく身近な人の命を大切に思う気持ちも芽生えました。

ものはおちてこないかな？



ママ、いまごろ
だいじょうぶかな…？

11 住み続けられるまちづくりを



山の方へにげるー！

「なぜ津波が起こるのか？」「なぜ打出教育文化センターに逃げるのか？(水平避難)」について、考えたことを友達と伝え合いました。

子ども達の伝え合いは、災害が起こった時に、命を守る為の知識や行動に繋がっています。

信号が壊れていたら、歩道橋を渡るんだよ！



実際に避難経路を歩く

《災害のリスクを知る》

西藏こども園では月に1回、火災や地震、津波や不審者を想定した避難訓練を行っています。訓練を通して、子どもたちが災害を「自分のこと」と捉えることが、防災意識の芽生えにつながります。また将来、地域防災の担い手となってくれることを願っています。

